

労働力調査（詳細集計）

結果の概要（平成21年7～9月期平均）

【雇業者（役員を除く）】

- ・雇業者（役員を除く）（5112万人）のうち、非正規の職員・従業員は1743万人と、前年同期に比べ36万人の減少。
正規の職員・従業員は3370万人と、15万人の減少

【完全失業者】

- ・完全失業者（361万人）のうち、失業期間が「3か月以上」の者は238万人と、前年同期に比べ75万人の増加
- ・前職の雇用形態が「正規の職員・従業員」だった者は96万人と、前年同期に比べ41万人の増加

I 雇業者（役員を除く）

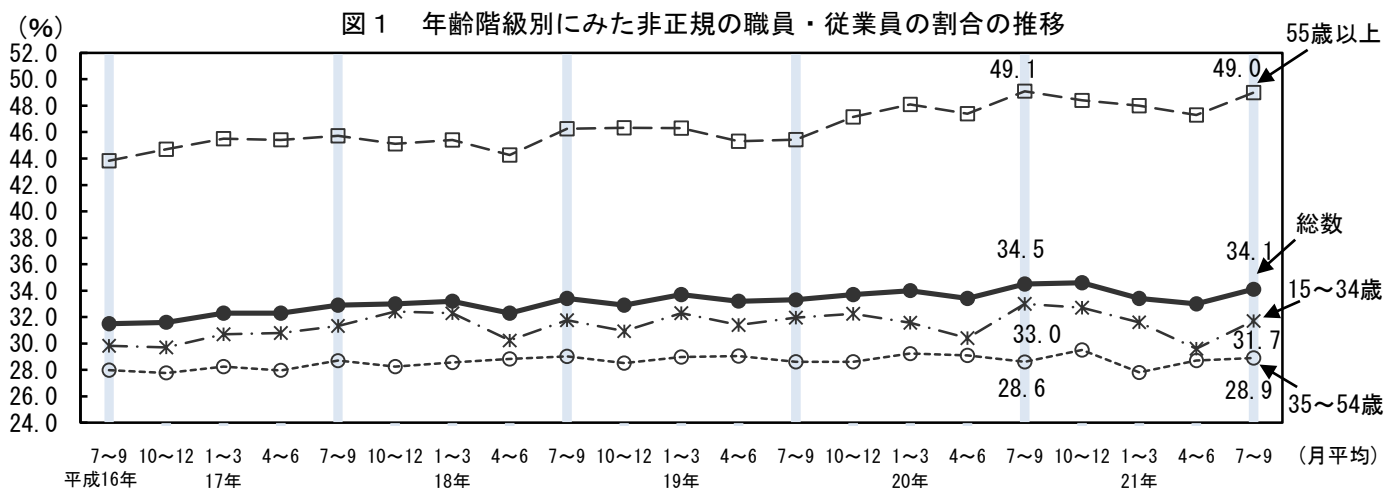
1 雇用形態

- ・非正規の職員・従業員は1743万人と、前年同期に比べ36万人の減少。3期連続の減少。
正規の職員・従業員は3370万人と、15万人の減少
- ・雇業者（役員を除く）に占める非正規の職員・従業員の割合は34.1%と、前年同期に比べ0.4ポイントの低下

表1 雇用形態別にみた雇業者（役員を除く）の推移

		平成19年		平成20年				平成21年		
		7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月
実数 (万人)	役員を除く雇業者	5207	5156	5108	5181	5164	5185	5086	5105	5112
	正規の職員・従業員	3471	3418	3371	3449	3385	3390	3386	3420	3370
	非正規の職員・従業員 ^{注1}	1736	1738	1737	1732	1779	1796	1699	1685	1743
対前年同期増減 (万人)	正規の職員・従業員	63	-25	-22	-34	-86	-28	15	-29	-15
	非正規の職員・従業員	29	47	11	1	43	58	-38	-47	-36
割合 (%) ^{注2}	非正規の職員・従業員	33.3	33.7	34.0	33.4	34.5	34.6	33.4	33.0	34.1
対前年同期増減 (ポイント)	非正規の職員・従業員	-0.1	0.8	0.3	0.2	1.2	0.9	-0.6	-0.4	-0.4

注) 1. 非正規の職員・従業員は、「パート・アルバイト」、「労働者派遣事業所の派遣社員」、「契約社員・嘱託」及び「その他」の合計
2. 「正規の職員・従業員」と「非正規の職員・従業員」の合計に占める割合



2 非正規の職員・従業員の内訳

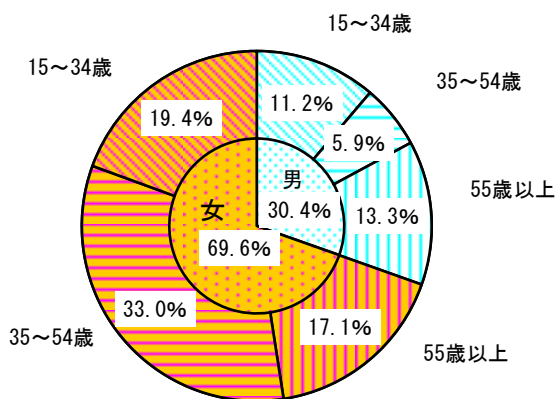
- ・労働者派遣事業所の派遣社員は102万人と、前年同期に比べ38万人の減少。3期連続の減少。パート・アルバイトは1165万人と、8万人の増加。7期ぶりの増加。
- 契約社員・嘱託は329万人と、8万人の増加

表2 非正規の職員・従業員の内訳の推移

		平成19年		平成20年				平成21年		
		7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月
実数 (万人)	総数	1736	1738	1737	1732	1779	1796	1699	1685	1743
	パート・アルバイト	1169	1157	1143	1156	1157	1153	1132	1128	1165
	労働者派遣事業所の派遣社員	136	145	145	131	140	146	116	105	102
	契約社員・嘱託	300	306	310	311	321	340	318	318	329
	その他	131	130	139	134	161	157	133	134	147
対前年同期増減 (万人)	総数	29	47	11	1	43	58	-38	-47	-36
	パート・アルバイト	18	40	-22	-9	-12	-4	-11	-28	8
	労働者派遣事業所の派遣社員	10	2	24	-1	4	1	-29	-26	-38
	契約社員・嘱託	14	17	18	16	21	34	8	7	8
	その他	-13	-12	-9	-5	30	27	-6	0	-14
割合 (%)	総数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
	パート・アルバイト	67.3	66.6	65.8	66.7	65.0	64.2	66.6	66.9	66.8
	労働者派遣事業所の派遣社員	7.8	8.3	8.3	7.6	7.9	8.1	6.8	6.2	5.9
	契約社員・嘱託	17.3	17.6	17.8	18.0	18.0	18.9	18.7	18.9	18.9
	その他	7.5	7.5	8.0	7.7	9.1	8.7	7.8	8.0	8.4

注) 非正規の職員・従業員の内訳は、勤め先での呼称によるものである。

《参考図表》男女、年齢階級別にみた非正規の職員・従業員の内訳（平成21年7～9月）



	《実数》 (万人)		
	男女計	男	女
総数	1743	530	1213
15～34歳	536	196	339
35～54歳	675	102	575
55歳以上	531	231	298
《対前年同期増減》			
	男女計	男	女
総数	-36	-43	7
15～34歳	-47	-39	-8
35～54歳	14	-2	18
55歳以上	-4	-2	-4

II 完全失業者

1 仕事につけない理由

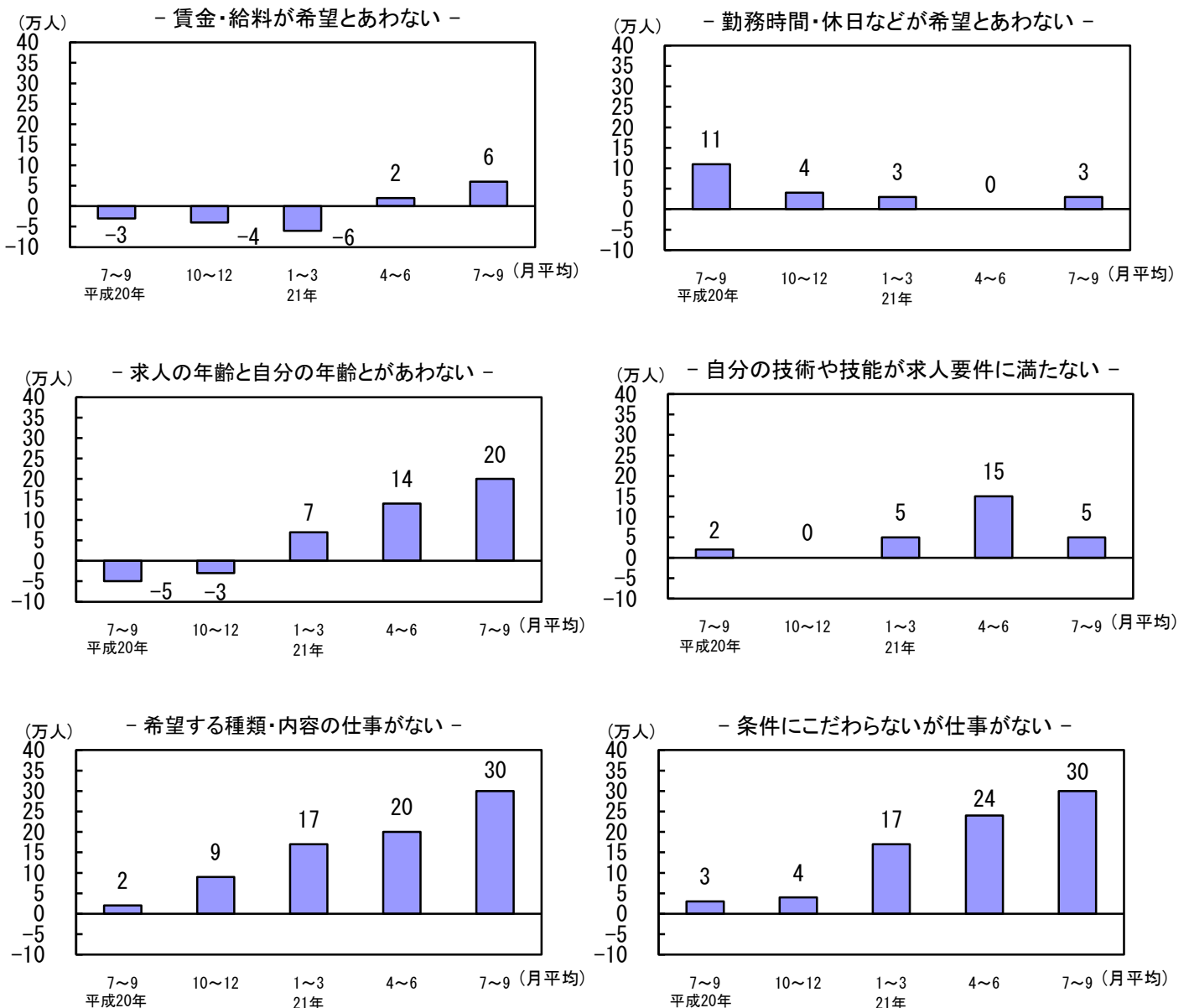
- ・「条件にこだわらないが仕事がない」は51万人と、前年同期に比べ30万人の増加。
- 「希望する種類・内容の仕事がない」は113万人と、30万人の増加。
- 「求人者の年齢と自分の年齢とがあわない」は61万人と、20万人の増加

表3 仕事につけない理由別にみた完全失業者の推移

(万人)

	実数					対前年同期増減				
	平成20年		平成21年			平成20年		平成21年		
	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月
完全失業者	266	260	304	347	361	16	11	41	77	95
賃金・給料が希望とあわない	17	20	17	24	23	-3	-4	-6	2	6
勤務時間・休日などが希望とあわない	32	27	29	29	35	11	4	3	0	3
求人者の年齢と自分の年齢とがあわない	41	47	49	57	61	-5	-3	7	14	20
自分の技術や技能が求人要件に満たない	18	17	21	26	23	2	0	5	15	5
希望する種類・内容の仕事がない	83	79	95	104	113	2	9	17	20	30
条件にこだわらないが仕事がない	21	26	43	48	51	3	4	17	24	30
その他	50	42	47	55	52	4	2	0	2	2

図2 仕事につけない理由別にみた完全失業者の対前年同期増減の推移



2 失業期間

- ・「3か月未満」が119万人と、前年同期に比べ20万人の増加。
「3か月以上」が238万人と、75万人の増加。このうち「6か月～1年未満」は65万人と、30万人の増加

表4 失業期間別にみた完全失業者の推移

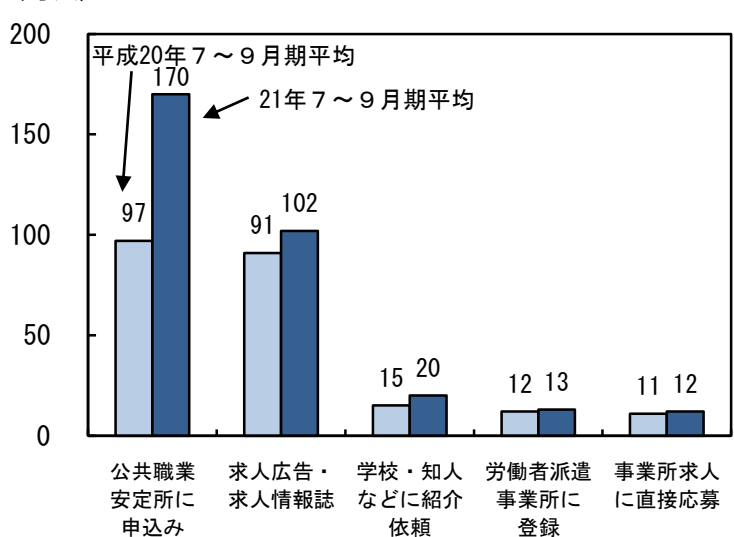
(万人)

	実数					対前年同期増減				
	平成20年		平成21年			平成20年		平成21年		
	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月
完全失業者	266	260	304	347	361	16	11	41	77	95
3か月未満	99	86	116	140	119	12	-3	23	35	20
3か月以上	163	171	183	204	238	3	13	16	43	75
3～6か月未満	49	42	44	62	78	9	8	6	23	29
6か月～1年未満	35	38	48	45	65	-6	0	8	12	30
1年以上	79	91	91	97	95	0	5	2	8	16

3 主な求職方法

- ・「公共職業安定所に申込み」が170万人と最も多く、前年同期に比べ73万人の増加
- ・次いで「求人広告・求人情報誌」が102万人と前年同期に比べ11万人の増加

図3 主な求職方法別にみた完全失業者



4 前職の雇用形態^注

- ・「正規の職員・従業員」だった者は96万人と、前年同期に比べ41万人の増加。
「労働者派遣事業所の派遣社員」だった者は29万人と、16万人の増加

注) 完全失業者のうち過去1年間に離職した者の前職の雇用形態。詳細は表5参照

表5 前職の雇用形態別にみた完全失業者の推移

(万人)

	実数					対前年同期増減				
	平成20年		平成21年			平成20年		平成21年		
	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月
完全失業者	266	260	304	347	361	16	11	41	77	95
うち 前職あり	247	245	284	322	342	17	14	40	74	95
うち 仕事を辞めたため求職	187	192	217	248	269	7	13	34	55	82
うち 過去1年間に離職	113	107	130	164	182	12	3	24	52	69
うち 役員を除く雇用者	109	103	127	157	177	14	3	25	49	68
前職の雇用形態										
正規の職員・従業員	55	59	62	85	96	2	5	4	26	41
パート・アルバイト	38	27	40	41	47	8	-6	8	8	9
労働者派遣事業所の派遣社員	13	14	23	26	29	5	4	15	15	16
その他	3	3	3	6	5	0	-1	-1	1	2

Ⅲ 非労働力人口

1 就業希望の有無

- ・就業希望者（就業は希望しているものの、求職活動をしていない者）は483万人と、前年同期に比べ33万人の増加。
- 就業非希望者（就業を希望していない者）は3824万人と、8万人の減少

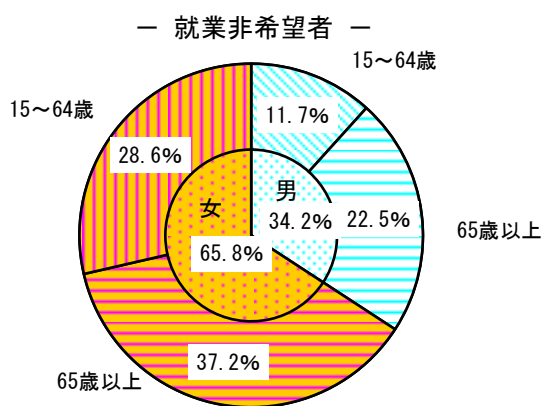
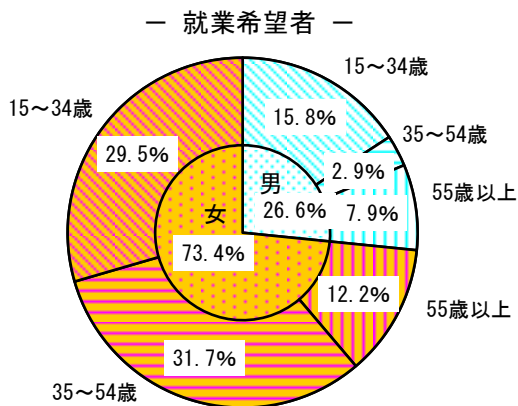
表6 就業希望の有無，非求職理由別にみた非労働力人口

平成21年7～9月期平均

(万人)

	実数			対前年同期増減		
	男女計	男	女	男女計	男	女
非労働力人口	4394	1484	2910	22	42	-19
就業希望者	483	128	354	33	17	16
適当な仕事がありそうにない（以下5項目の合計）	163	47	116	15	8	8
近くに仕事がありそうにない	33	9	25	3	2	2
自分の知識・能力にあう仕事がありそうにない	23	7	16	5	-1	6
勤務時間・賃金などが希望にあう仕事がありそうにない	57	11	46	-1	1	-2
今の景気や季節では仕事がありそうにない	22	10	11	13	6	6
その他適当な仕事がありそうにない	27	10	18	-5	0	-4
家事・育児のため仕事が続けられそうにない	124	1	123	7	0	7
健康上の理由	64	23	41	-2	-2	1
その他	115	49	66	13	9	4
就業内定者	86	47	39	-2	2	-4
就業非希望者	3824	1308	2516	-8	23	-31

《参考図表》 男女，年齢階級別にみた非労働力人口の内訳（平成21年7～9月）



〈実数〉 (万人)

	男女計	男	女
総数	483	128	354
15～34歳	218	76	142
35～54歳	169	14	153
55歳以上	96	38	59

〈対前年同期増減〉

	男女計	男	女
総数	33	17	16
15～34歳	5	14	-8
35～54歳	15	-1	14
55歳以上	13	5	11

〈実数〉 (万人)

	男女計	男	女
総数	3824	1308	2516
15～64歳	1543	449	1094
65歳以上	2281	859	1422

〈対前年同期増減〉

	男女計	男	女
総数	-8	23	-31
15～64歳	-76	-7	-69
65歳以上	68	29	39

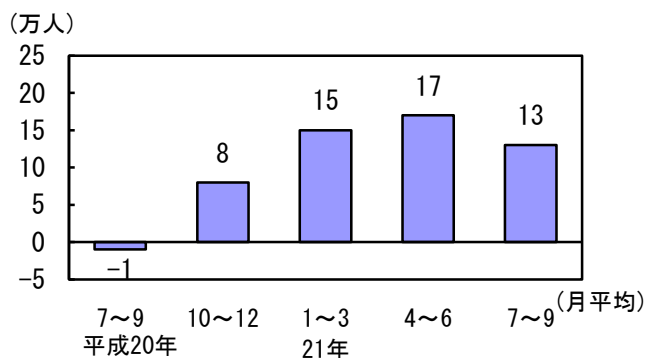
2 就業希望者

(1) 求職活動をしていない理由^注

- ・「適当な仕事がありそうにない」とする者は163万人と、前年同期に比べ15万人の増加。
このうち「今の景気や季節では仕事がありそうにない」とする者は22万人と、13万人の増加

注) 非求職理由を示す。

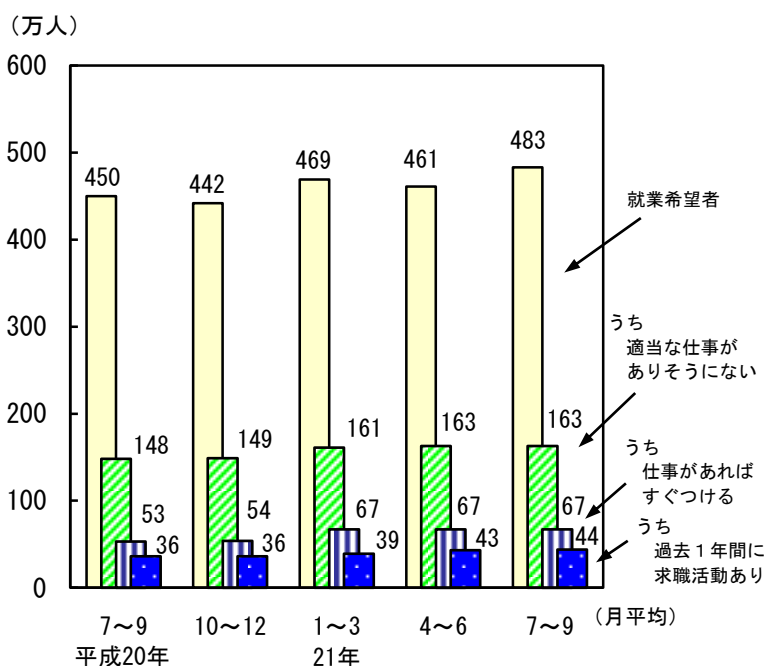
図4 「今の景気や季節では仕事がありそうにない」とする者の対前年同期増減の推移



(2) 過去1年間に求職活動をしたことがある者

- ・「適当な仕事がありそうにない」とする者(163万人)のうち「仕事があればすぐつける」とする者は67万人
- ・このうち「過去1年間に求職活動あり」とする者は44万人と、前年同期(36万人)に比べ8万人の増加

図5 就業希望の非労働力人口の推移



《参考》就業状態別15歳以上人口及び非労働力人口における就業希望者の状況

平成21年7～9月期平均

就業者 ^注	6277 万人	
完全失業者	361 万人	<ILO基準の完全失業者の3要件に該当> ・仕事についていない ・仕事があればすぐつくことができる ・仕事を探す活動をしていた
非労働力人口 ^注	4394 万人	
うち 就業希望者		483 万人
うち 仕事を探す活動をしなかったのは「適当な仕事がありそうにない」ためである者		163 万人
うち 仕事があればすぐつくことができる者		67 万人
うち 調査期間中は仕事を探す活動をしなかったが、過去1年間に仕事を探す活動をした者		44 万人

注) 詳細集計では、刑務所・拘置所等のある区域及び自衛隊区域の施設内の居住者を除いているため、基本集計の結果とは一致しない。